

将来構想委員会活動報告（平成 24 年 9 月—平成 25 年 6 月）

1. 委員会開催状況

- 第 1 回 平成 24 年 9 月 11 日（火）独立行政法人理化学研究所 東京連絡事務所
第 2 回 平成 24 年 10 月 22 日（月）オンライン会議
第 3 回 平成 24 年 11 月 19 日（月）オンライン会議
第 4 回 平成 24 年 12 月 25 日（月）オンライン会議
第 5 回 平成 25 年 2 月 7 日（月）オンライン会議
第 6 回 平成 25 年 3 月 11 日（月）オンライン会議
第 7 回 平成 25 年 3 月 25 日（月）オンライン会議
第 8 回 平成 25 年 6 月 22 日（土）国立京都国際会館

2. 活動内容

（1）トップダウン型研究 新規プロジェクトの提案について

課題設定型の脳科学研究について、今後どのような研究計画が実施されることが望ましいと考えるのか、また具体的な研究実施内容について検討を行った。提案内容について、平成 25 年 2 月 24 日に文部科学省ライフサイエンス課との意見交換を行った。

（2）日本学術会議 22 期大型施設計画・大規模研究計画に関するマスタープランについて
「大型施設計画・大規模研究計画に関するマスタープラン」の構想案を検討し、文案および概念図を作成した。提案は学会連合の運営委員会、評議員会において承認され、平成 25 年 3 月末に日本学術会議に提出された。（資料添付）

（3）欧米で進行中・実施予定の大型脳科学研究計画の紹介について

文部科学省ライフサイエンス課より、欧米で進行中・実施予定の大型脳科学研究計画についての説明依頼が将来構想委員会にあったため、平成 25 年 5 月 17 日に開催された「脳科学研究に関する懇談会」において「脳科学研究に関する国際動向について」として報告を行った。（資料添付）

（4）包括型脳科学研究推進支援ネットワーク・夏のワークショップについて

平成 25 年 8 月 29 日—9 月 1 日に名古屋国際会議場において開催される包括脳ネットワークのワークショップの一つとして行われる、包括脳と学会連合の共催企画について検討中である。宮下代表から、学会連合の活動について報告する予定。日時とタイトルは以下の通り。

日時：8 月 31 日 9：00—11：30

タイトル：未来を拓く脳科学研究の在り方～脳とこころの健康社会の実現を目指して～

（5）日本学術会議脳関連 3 分科会によるシンポジウムについて

日本学術会議脳関連 3 分科会によるシンポジウムが平成 25 年 9 月 7 日(土)に計画されており、その内容について将来構想委員会で検討するよう、依頼があった。講演者候補を推薦

し、企画内容の検討を現在行っている。

3. 将来構想委員会 委員氏名

(◎：委員長、○：副委員長)

1号委員 (学会連合から推薦)

◎岡部 繁男 社団法人 日本解剖学会

○川人 光男 日本神経回路学会

小泉 修一 日本神経化学会

本田 学 日本神経科学学会

○高橋 良輔 一般社団法人 日本神経学会

笠井 清登 社団法人 日本精神神経学会

岩坪 威 日本認知症学会

2号委員 (恒常的組織から推薦)

山森 哲雄 自然科学研究機構

中込 和幸 国立精神・神経医療研究センター

岡本 仁 理化学研究所 脳科学総合研究センター

3号委員 (時限付予算を基盤とする組織から推薦)

尾崎 紀夫 脳科学研究戦略推進プログラム

岡澤 均 科学研究費補助金 新学術領域

本間 さと JST 戦略的創造研究推進事業 CREST